

ACL01入力の注意点

- ・ACL01入力項目表の「共通指示事項」の要領で入力してください。
但し、船会社・NVOCCからの「個別指示事項」がある場合はそちらを優先します。
- ・画面番号の数字をクリックすると入力画面レイアウトにジャンプします。

ACL01 入力項目表							船会社別個別指示事項
				共通指示事項			DONGJIN
項番	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	DJSC
1		入力共通項目	-	-	-		
2	共通部1	処理区分コード	1	○		8：仮登録（船会社・通知先には送信されません） 9：新規登録 5：訂正(ACL11業務で呼び出した上で訂正) 1：取消し(ACL11業務で呼び出した上で取消し)	ACL送信後の再送信は禁止。訂正は積地船舶代理店へ電話またはFAXで対応します。CUT日以降はL/Gが必要で す。
3	共通部1	船会社コード	4	○	NACCS用船会社 コード NVOCCコード	(1)ブッキング先が船会社の場合には、「NACCS用船会社コード」を入力する。 (2)ブッキング先がNVOCCの場合には、「NVOCCコード」を入力する。なお、ブッキング先であるNVOCCが「NACCS用船会社コード」を有している場合には、そのNVOCCの「NACCS用船会社コード」を入力する。 (3)ブッキング船会社・NVOCCに送信せず通知先コード欄で指定した宛先のみ送信する場合は、本欄には「9999」を入力する。	船会社コード“DJSC”
4	共通部1	ブッキング番号	16	○		ブッキング船会社、NVOCCが払出したブッキング番号を正確に入力する。 複数のブッキング番号に対して1件のACL情報を送信する場合は、代表のブッキング番号1件を本欄に入力し、残りのブッキング番号は項番93【記事】欄に入力する。	
5	共通部1	ブッキング番号 枝番	2			(1)1ブッキング番号に対して、複数のACL情報を送信する場合には、入力者が枝番を任意に採番の上入力する。 (2) 01～99を入力する。 注：100件以上ある場合の送信方法は、事前にブッキング船会社・NVOCCに確認願います。	
6	共通部1	マスターB/L番号	35			事前に船会社からB/L番号を通知されている場合のみ、そのマスターB/L番号を入力可能。	
7	共通部1	送信総件数	2			1ブッキング番号に対して、複数のACL情報を送信する場合には、当該データを含めたACL情報の総件数を入力する。 項番5【ブッキング番号枝番】欄に「01」以上を入力した場合は必須入力。 注：枝番なしでACL情報を送信した後、同じブッキング番号に枝番を付してACL情報を追加送信する場合の「送信総件数」の入力方法についてはブッキング船会社・NVOCCに確認願います。	
8	共通部1	通知先コード (CY・CFS)	5		保税地域コード	貨物の搬入先の保税地域コードを入力する。	
9	共通部1	通知先コード(1)	5		利用者コード	(1)貨物の搬入先以外で、ブッキング船会社・NVOCCが指定する通知先があればその「利用者コード」を入力する。 (2) ACL情報の受信を希望する相手先があればその「利用者コード」を入力する。	
10	共通部1	通知先コード(2)	5		利用者コード	(1)貨物の搬入先以外で、ブッキング船会社・NVOCCが指定する通知先があればその「利用者コード」を入力する。 (2) ACL情報の受信を希望する相手先があればその「利用者コード」を入力する。	
11	共通部1	通知先コード(3)	5		利用者コード	(1)貨物の搬入先以外で、ブッキング船会社・NVOCCが指定する通知先があればその「利用者コード」を入力する。 (2)ACL情報の受信を希望する相手先があればその「利用者コード」を入力する。	
12	共通部1	海貨業者コード	5		利用者コード	当該ACL情報の送信(入力)者が海貨業者の場合、その「利用者コード」を入力する。	
13	共通部1	海貨業者名	70			送信(入力)者が海貨業者であるか否かに係らず、会社名を入力する。	
14	共通部1	担当者名	70			送信(入力)者の部課、氏名を入力する。	
15	共通部1	担当者電話番号	35			送信(入力)者の電話番号を入力する。	
16	共通部1	B/L発行枚数	2	○		オリジナルB/Lの希望発行枚数を入力する。	任意項目
17	共通部1	WAY BILL 希望識別	1			WAY BILLでの発行を希望する場合は、「1」を入力し、原則として、項番48【品名】欄には“WAY BILL”の文言は不要。 (BODY欄に“WAY BILL”との文言表示が必要な場合は任意で項番48【品名】欄に入力する)	

ACL01 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
							DONGJIN
項番	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	DJSC
18	共通部1	Received ドキュメント 希望識別	1			Received B/Lでの発行を希望する場合は、「1」を入力し、原則として、項番48【品名】欄には“Received B/L”の文言は不要。 (BODY欄に“Received B/L”との文言表示が必要な場合は任意で項番48【品名】欄に入力する)	使用禁止
19	共通部1	FREIGHT AS ARRANGED	1			“Freight As Arranged”(運賃非表示)のB/L発行を希望する場合は、「1」を入力し、原則として、項番48【品名】欄には“Freight As Arranged”の文言は不要。 (BODY欄に“Freight As Arranged”との文言表示が必要な場合は任意で項番48【品名】欄に入力する)	COLLECT AS ARRANGEDは対応しておりません。
20	共通部1	AGENT印 希望識別	1			B/L面上に「AGENT名」、住所等の押印又は表示を希望する場合は、「1」を入力し、原則として、項番48【品名】欄には“AGENT”等の文言は不要。	使用禁止
21	共通部1	別LIST有り識別	1			アタッチシート等(ハードコピー)、別途B/Lに添付する書類が存在する場合は、「1」を入力する。	
22	共通部2	社内整理番号	20			送信者の参照用に社内整理番号等を入力する。 注：原則として船会社、NVOCCでは本欄への対応はしていません。	
23	共通部1	荷送人コード	17		輸出入者コード 法人番号	SHIPPERの「輸出入者コード」または「法人番号」を入力する。	
24	共通部1	荷送人名	70	○		B/L面上に表示するSHIPPERの名称を入力する。名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	弊社システムではスペースを含め50桁までしか 対応できませんので、それ以上記載された文字は 反映されません。それを超える文字は 項番25の“荷送人住所・電話番号” 欄を利用して 入力して下さい。
25	共通部1	荷送人住所・電話 番号	175	○		B/L面上に表示するSHIPPERの住所・電話番号を入力する。 名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) 注：仕向国あるいは経由国によっては、フルアドレス、郵便番号、電話番号などの記載が義務付けられている場合があるので、各国基準に従い入力願います。	
26	共通部1	荷受人コード	17		輸出入者コード 法人番号		
27	共通部1	荷受人名	70	○		B/L面上に表示するCONSIGNEEの名称を入力する。 名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	弊社システムではスペースを含め50桁までしか 対応できませんので、それ以上記載された文字は 反映されません。それを超える文字は 項番28の“荷受人住所・電話番号” 欄を利用して 入力して下さい。
28	共通部1	荷受人住所・電話 番号	175	○		B/L面上に表示するCONSIGNEEの住所・電話番号を入力する。 名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) 注：仕向国あるいは経由国によっては、フルアドレス、郵便番号、電話番号、FAXなどの記載が義務付けられている場合があるので、各国基準に従い入力願います。	必ず電話番号、ファックス番号は入力をお願い致します。
29	共通部1	着荷通知先コード	17		輸出入者コード 法人番号		
30	共通部1	着荷通知先名	70	○		B/L面上に表示するNOTIFY PARTYの名称を入力する。 名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	弊社システムではスペースを含め50桁までしか 対応できませんので、それ以上記載された文字は 反映されません。それを超える文字は 項番31の“着荷通知先住所・電話番号” 欄を利用して 入力して下さい。
31	共通部1	着荷通知先住所・ 電話番号	175	○		B/L面上に表示するNOTIFY PARTYの住所・住所電話番号を入力する。 名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) 注：仕向国あるいは経由国によっては、フルアドレス、郵便番号、電話番号、FAXなどの記載が義務付けられている場合があるので、各国基準に従い入力願います。	必ず電話番号、ファックス番号は入力をお願い致します。
32	共通部1	積載予定船舶コード	9	○	コールサイン	本船コールサインの登録が無い場合は、コード：「99999」を入力。その際、項番93【記事】欄に本船名も併せて入力する。	
33	共通部1	航海番号	10	○		ブッキング船会社、NVOCCが指定する「VOYAGE 番号」を入力する。	
34	共通部1	荷受地コード	5	○	国連LOCODE	国連LOCODEの割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2桁 + 「ZZZ」を入力する。	B/L上の表記は各名称入力欄の内容がそのまま反映されます。荷受地にLO-CODEだけではなくCYもしくはCFSの直接入力が必要となります。割り当てがある場合の「* * Z Z Z」は避けてください。

ACL01 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
							DONGJIN
項番	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	DJSC
35	共通部1	荷受地名	30			B/L面上に表示する「荷受地名」を入力する。 (1) 30文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番34【荷受地コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	
36	共通部1	荷受形態コード	2	○		荷受形態コードを入力する。 51 : CY荷受 52 : CFS荷受 53 : DOOR荷受 54 : Direct(Breakbulk)荷受 55 : CY&CFS荷受 OT : 上記以外	
37	共通部1	荷受形態名	16			項番36【荷受形態コード】欄に「OT : 上記以外」を入力した場合、該当する荷受形態名を入力する。	
38	共通部1	積出港コード	5	○	国連LOCODE	国連LOCODEの割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2桁 + 「ZZZ」を入力する。	B/L上の表記は各名称入力欄の内容がそのまま反映されます。積出港にLO-CODEだけではなくCYもしくはCFSの直接入力が必要となります。割り当てがある場合の「* * Z Z Z」は避けてください。
39	共通部1	積出港名	35			B/L面上に表示する「積出港名」を入力する。 (1) 35文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番38【積出港コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	
40	共通部1	船卸港コード	5	○	国連LOCODE	国連LOCODEの割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2桁 + 「ZZZ」を入力する。	B/L上の表記は各名称入力欄の内容がそのまま反映されます。船卸港にLO-CODEだけではなくCYもしくはCFSの直接入力が必要となります。割り当てがある場合の「* * Z Z Z」は避けてください。
41	共通部1	船卸港名	30			B/L面上に表示する「船卸港名」を入力する。(例 : HAMBURG) (1) 30文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番40【船卸港コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	
42	共通部1	荷渡地コード	5	○	国連LOCODE	国連LOCODEの割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2桁 + 「ZZZ」を入力する。	B/L上の表記は各名称入力欄の内容がそのまま反映されます。荷渡地にLO-CODEだけではなくCYもしくはCFSの直接入力が必要となります。割り当てがある場合の「* * Z Z Z」は避けてください。
43	共通部1	荷渡地名	30			B/L面上に表示する地名を入力する。 (1) 30文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番42【荷渡地コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	
44	共通部1	荷渡形態コード	2	○		荷渡形態コードを入力する。 51 : CY荷渡 52 : CFS荷渡 53 : DOOR荷渡 54 : Direct(Breakbulk)荷渡 55 : CY&CFS荷渡 OT : 上記以外	55とOT使用しない
45	共通部1	荷渡形態名	16			項番44【荷渡形態コード】欄に「OT : 上記以外」を入力した場合、該当する荷渡形態名を入力する。	
46	共通部1	最終仕向地コード	5		国連LOCODE	船社は、B/LのFINAL DESTINATION欄として利用。 国連LOCODEの割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2桁 + 「ZZZ」を入力する。	
47	共通部1	最終仕向地名	30			B/L面上に表示する「最終仕向地名」地名を入力する。 (1) 30文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番46【最終仕向地コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	お客様のご要望がない時は、入力しないでください。ご要望の場合はACL送信後、必ず積出港船舶代理店へ連絡してください。

ACL01 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
							DONGJIN
項番	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	DJSC
48	共通部2	品名	875	○		品名・個数の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	<p>アタッチは繰返し5カ所まで</p> <p>1.品番、ブランド名は不可、具体的品名にて、英文表記にて必ず入力をお願い致します。 例 MISO > fermented soybean paste NIKE > sneakers AUTO PARTS > motor engine parts</p> <p>2.韓国税関入力禁止文字 #,@,\$,~,など</p> <p>3.PKGSの場合は内個数標記 5PKGS(4CTNS AND 1CS)</p>
49	共通部1	輸出統計品目	6		HSコード	品名に対応する「統計品目番号」を6桁もしくは4桁で入力する。 注：仕向国あるいは経由国の規定により6桁を超えるのHSコードや複数のHSコードの記載が義務付けられている場合は、ブッキング船会社・NVOCCが指定する欄に入力願います。	
50	共通部2	個数	8	○		品名欄毎の個数を入力する。 品名・個数の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	
51	共通部2	荷姿コード	3	○	包装種類コード (UN/ECE勧告 第21号・英字)	同上	
52	共通部2	荷姿名	15			同上 荷姿コードの割当てが無い場合は必須入力。	
53	共通部2	内個数(AMS)	8			個数・AMS個数・内個数(レベル指定入力時)の注意事項を参照のこと。 (クリックすると入力例にジャンプ)	
54	共通部2	レベル(AMS)	1			同上	使用禁止(合計 65.個数と66.荷姿にて記載必要)
55	共通部2	荷姿コード (AMS)	3		包装種類コード (UN/ECE勧告 第21号・英字)	同上	使用禁止(合計 65.個数と66.荷姿にて記載必要)
56	共通部2	荷姿名(AMS)	15			同上	使用禁止(合計 65.個数と66.荷姿にて記載必要)
57	共通部2	貨物重量 (グロス)	10	○		品名欄毎の貨物重量(グロス)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
58	共通部2	重量単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	KGM: キログラム TNE: メトリックトン LBR: ポンド	
59	共通部2	貨物重量 (ネット)	10			品名欄毎の貨物重量(ネット)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
60	共通部2	重量単位コード (ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	KGM: キログラム TNE: メトリックトン LBR: ポンド	
61	共通部2	貨物容積 (グロス)	10	○		品名欄毎の貨物容積(グロス)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁 液状貨物(タンクコンテナ)等の容積記載をしない場合を除き必須入力。	
62	共通部2	容積単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	MTQ: 立方メートル FTQ: 立方フット BFT: フートボードメジャー(木材)	
63	共通部2	貨物容積 (ネット)	10			品名欄毎の貨物容積(ネット)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
64	共通部2	容積単位コード (ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	MTQ: 立方メートル FTQ: 立方フット BFT: フートボードメジャー(木材)	
65	共通部2	合計個数	8	○		ACL情報の総個数を入力する。	
66	共通部2	荷姿コード	3	○	包装種類コード (UN/ECE勧告 第21号・英字)		
67	共通部2	荷姿名	15			コードの割当てが無い荷姿の場合は必須入力。	
68	共通部2	合計貨物重量 (グロス)	10	○		ACL情報の総貨物重量(グロス)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
69	共通部2	重量単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	KGM: キログラム TNE: メトリックトン LBR: ポンド	

ACL01 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
							DONGJIN
項番	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	DJSC
70	共通部2	合計貨物重量 (ネット)	10			ACL情報の総貨物重量(ネット)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
71	共通部2	重量単位コード (ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	KGM: キログラム TNE: メトリックトン LBR: ポンド	
72	共通部2	合計貨物容積 (グロス)	10			ACL情報の総貨物容積(グロス)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
73	共通部2	容積単位コード (グロス)	3		数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	MTQ: 立方メートル FTQ: 立方フート BFT: フートボードメジャー(木材)	
74	共通部2	合計貨物容積 (ネット)	10			ACL情報の総貨物容積(ネット)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
75	共通部2	容積単位コード (ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	MTQ: 立方メートル FTQ: 立方フート BFT: フートボードメジャー(木材)	
76	共通部2	輸出統計品目・ 代表番号	6		HSコード	「統計品目番号」が複数ある場合は、代表の「統計品目番号」を6桁 もしくは4桁で入力する。 注: 仕向国あるいは経由国の規定により6桁を超えるHSコードや複数の HSコードの記載が義務付けられている場合は、ブッキング船会社・ NVOCCが指定する欄に入力願います。	
77	共通部2	コンテナ本数	3			LCL、BREAK BULK貨物の場合を除き必須入力。	
78	共通部2	TOTAL IN WORDS	70	○		FCL貨物の場合はコンテナ本数を、それ以外の場合は総個数を英文で 入力する。 (例: THREE CONTAINERS、TEN CARTONSなど)	
79	共通部2	運賃支払地コード	5		国連LOCODE	海上運賃の支払地を入力する。(コレクトの場合で、揚地・荷渡地と同一 の場合は不要) 国連LOCODEの割当てが無い地名の場合は、「国連国コード」2桁 + 「ZZZ」を入力する。	ALL COLLECTやALL PREPAIDなど特殊支払条件の場合 は各船舶代理店へ電話、ファックス連絡をお願い致します。
80	共通部2	運賃支払地名	30			海上運賃の支払地名を入力する。 項番79【運賃支払地コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入 力した場合、本欄は必須入力。	
81	共通部2	運賃支払コード	1	○	UN/EDIFACTコー ド(4237)	海上運賃の支払コードを入力する。 P: PREPAID(前払い) C: COLLECT(後払い)	
82	共通部2	B/L発行地コード	5	○	国連LOCODE	B/Lの発行地コードを入力する。 国連LOCODEの割当てが無い地名の場合は、「国連国コード」2桁 + 「ZZZ」を入力する。	
83	共通部2	B/L発行地名	30			B/L面上に表示する「発行地名」を入力する。 項番82【B/L発行地コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入 力した場合、本欄は必須入力。	
84	共通部2	ファクシミリ番号	14			ブッキング船会社、NVOCCが本欄に入力した宛先にB/L情報のファク クスサービスを行っている場合には、「送信先のファックス番号」を 入力する。スペース、ハイフン、スラッシュ等の記号は入力せず、左 詰めで市外局番から番号のみ入力する。 注: ファックスサービスの詳細については、各ブッキング船会社、各 NVOCCの個別指示事項を確認願います。	
85	共通部2	荷主連絡先メール アドレス	70			システムの仕様上、小文字、アンダーバーの入力は不可。 注: 本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
86	共通部2	インボイス番号	35			注: 本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	使用禁止
87	共通部2	荷主セクション コード	20			注: 本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
88	共通部2	荷主リファレンス ナンバー	35			注: 本項目を利用する場合は、個別指示事項を確認願います。	
89	共通部2	荷主伝送先コード	20			注: 本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
90	共通部2	Order No.	20			注: 本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
91	共通部2	L/C No.	20			注: 本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	

ACL01 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
				共通指示事項			DONGJIN
項番	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	DJSC
92	共通部2	貨物種類コード	3			(1) 左詰めで入力する。 (2) 複数の貨物の種類がある場合は、2桁目、3桁目を使用して入力する。 (冷凍危険品の場合の例：23) 1：普通貨物の場合 2：冷凍貨物の場合 3：危険品の場合 4：裸自動車の場合 5：液状貨物の場合 6：生動物の場合 7：撤貨の場合 8：郵便の場合 9：その他の貨物の場合	
93	共通部2	記事	350			(1) 複数のブッキング番号に対して1件のACLを登録する場合は、代表のブッキング番号1件は項番4【ブッキング番号】欄に入力し、残りのブッキング番号は本欄に入力する。 (2) 項番32【積載予定船舶コード】欄に「99999」を入力した場合は、本欄に本船名を入力する。 (3) B/L作成及び発行に関して船社に別段の指示が必要な場合は、本欄を利用する。	OVER GAUGEがあるCTNRと危険品のIM/UNをこちらに詳細入力。 例) O/H 000CM O/W (L) 000CM (R) 000CM IM3/UN1133
94	共通部3	輸出管理番号	35			(1) ACL11(ACL情報登録呼出し)業務で輸出管理番号の呼出しを行った場合は本項目に輸出管理番号が表示される。 (2) 輸出管理番号を入力する。(任意入力項目)	
95	共通部3	取消表示識別	1			既に本業務が行われている輸出管理番号に対してACL情報を取消したい場合に入力する。 3：取消表示 (項番2【処理区分コード】欄で「5：訂正」を選択した場合のみ入力可)	
96	共通部4	NVOCCコード	4		NACCS用船会社 コード NVOCCコード	NVOCC業務として、マスターB/L情報を送信する場合に、ハウスB/L情報の関連付けに利用する項目。NVOCCコードを入力する。(別項「ACL12」参照)	
97	共通部4	ハウス用 ブッキング番号	16			NVOCC業務として、マスターB/L情報を送信する場合に、ハウスB/L情報の関連付けに利用する項目。ハウス単位のブッキング番号を入力する。(別項「ACL12」参照)	
98	共通部4	ハウス用 ブッキング番号枝 番	2			NVOCC業務として、マスターB/L情報を送信する場合に、ハウスB/L情報の関連付けに利用する項目。ハウス単位のブッキング番号枝番を入力する。(別項「ACL12」参照)	
99	共通部4	ハウス情報送信識 別	1			NVOCCコードに入力がある場合は必須入力。関連付けされたハウス情報をACL情報の通知先である船会社またはNVOCCに送信するか否かを入力する。 1：送信する 0：送信しない	
100	共通部5	記号番号	700	○		名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) 注：入力できない文字(日本語等)がある場合を除き、記号番号はATTACHED SHEETではなく本欄に入力願います。	アタッチは繰返し5か所まで 韓国税関入力禁止文字 #,@,\$,~,など
101	繰返部	コンテナ番号	12			FCL貨物の場合は必須入力。	
102	繰返部	シール番号	15			FCL貨物の場合は必須入力。	
103	繰返部	個数	8	○		コンテナ毎の貨物の総個数を入力する。	
104	繰返部	荷姿コード	3	○	包装種類コード (UN/ECE勧告 第21号・英字)		
105	繰返部	荷姿名	15				
106	繰返部	貨物重量(グロス)	10	○		コンテナ毎の貨物の総重量(グロス)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁	
107	繰返部	重量単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	KGM：キログラム TNE：メトリックトン LBR：ポンド	

ACL01 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
							DONGJIN
項番	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	DJSC
108	繰返部	貨物容積(グロス)	10	○		コンテナ毎の貨物の総容積(グロス)を入力する。 整数部6桁、小数部3桁 液状貨物(タンクコンテナ)等の容積記載をしない場合を除き必須入力。	
109	繰返部	容積単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	MTQ: 立方メートル FTQ: 立方フート BFT: フートボードメジャー(木材)	
110	繰返部	コンテナサイズ コード	2		コンテナサイズ コード (ISO 6346)	コンテナサイズコード(2桁)は、1桁目: コンテナ長さコード、2桁目: コンテナ高さコードを入力する。 (長さ20ft, 高さ8'6"ftの例: 22) 1桁目 長さ(ft) 1:10' 2:20' 4:40' 9:その他 2桁目 高さ(ft) 0:8'0" 2:8'6" 4:9'0" 5:9'6" 6:9'6"超 8:4'3" 9:その他	
111	繰返部	コンテナタイプ コード	2		コンテナ形式コード (ISO 6346)	コンテナ形式(タイプ)コード GP: ドライコンテナ RT: 冷凍コンテナ(温度設定可能なコンテナ) UT: オープントップコンテナ PF: フラットラックコンテナ(プラットフォームコンテナ) TN: タンクコンテナ SN: その他のコンテナ	
112	繰返部	コンテナ自重	5			コンテナ自重を入力する。 小数点以下は入力不可能。	
113	繰返部	コンテナ自重単位 コード	3		数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	「KGM」又は「LBR」のみ入力可能。 KGM: キログラム LBR: ポンド	
114	繰返部	設定温度	5			本冷貨物(温度設定が必要な貨物)の場合には、その設定温度を入力する。 整数部2桁、小数部1桁入力可能 マイナス入力可能	
115	繰返部	温度単位コード	3		数量単位コード (UN/ECE勧告 第20号・英字)	CEL: 摂氏 FAH: 華氏	